

1 政策体系

目指す姿		政策の方向性 (太ゴシックの番号はコロナ禍を経て重点的に進める施策)	成果指標 (KPI)
共通視点「人」	視点①・「経済」 「経済」活動としての農業・水産業の競争力が高まっています。	(1)農業・水産業を魅力ある職業にします。 (2)既存需要への確かな対応と新たな需要の開拓や販路拡大に向けて、農地・農業技術等のフル活用を進めます。 (3)高品質な近江牛などの畜産物の生産を推進します。 (4)限られた水産資源を有効かつ持続的に活用し、琵琶湖漁業を継続させます。 (5)近江米、近江牛、近江の野菜、近江の茶、湖魚などの「滋賀の幸」のブランド力を高め、消費を拡大します。	
	視点②・「社会」 農山漁村(むら)「社会」が次世代に引き継がれています。	(1)農業水利施設の管理省力化、計画的な保全更新対策を進めます。 (2)集落の力と多様な主体との連携による農山漁村の持つ多面的価値の次世代への継承に向けた取組を支援します。	
	視点③・「環境」 琵琶湖を中心とする「環境」が守られ、リスクに対応しています。	(1)農業による琵琶湖を取り巻く環境の保全対策を推進します。 (2)琵琶湖とそれを取り巻く環境の保全再生を進め、健全な循環のもと水産資源を回復させます。 (3)気候変動や自然災害発生等へのリスク対応に向けた取組を推進します。	
滋賀県農業・水産業と関わる「人」のすそ野が拡大しています。		(1)子ども・若者に対し、滋賀県の農業・水産業への関心・関わりを高めます。 (2)大人に対し、滋賀県の農業・水産業への関心・関わりを高めます。 (3)滋賀県の農業・水産業への関心・関わりを持った人を新規就農・新規漁業就業に導きます。 (4)消費者と農業者・漁業者をつなぐ食品関連事業者に対し、滋賀県の農業・水産業への関心・関わりを高めます。 (5)農業・農作業の持つ多面的機能を活かした環境共生型の社会づくりを推進します。	

2 具体的政策「人」

共通視点・「人」 滋賀県農業・水産業と関わる「人」のすそ野が拡大しています。

(1)子ども・若者に対し、滋賀県の農業・水産業への関心・関わりを高めます。

<農業>

- ・「たんぼのこ」などの農業体験や学校給食における食育の推進 **フ**
- ・環境こだわり農産物を活用した食育の推進 **フ**
- ・農業学科設置の高等学校など教育機関との連携強化 **経**
- ・中学生、高校生、大学生等の農業体験等を通じた職業選択の意識喚起 **経**
- ・県内大学生等の農業法人等でのインターンシップの推進 **経**
- ・農業農村の多面的機能に関する出前講座等学習の場の提供 **村**

<水産業>

- ・漁業・湖魚を学ぶ機会の提供 **水**
- ☑ 学校給食への湖魚食材の提供と座学の開催(食文化継承・食育) **水**
- ・多様な県民に対する漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催 **水**
- ・河川における釣り教室の開催 **水**
- ・地域、団体等の学習会の開催 **水**
- ☑ 子どもや若者を引き付ける湖魚に関する情報の配信 **水**
- ☑ 気軽に河川釣り場へ誘導できるシステムの定着(手ぶらでOK) **水**
- ☑ 学習プログラムへの漁業体験や湖魚の飼育・放流体験の導入 **水**

人・1

(2)大人に対し、滋賀県の農業・水産業への関心・関わりを高めます。

<農業>

- ☑ 近江米の魅力発信や新たな食べ方提案などによる近江米のファンの拡大 **フ**
- ☑ 滋賀県産の園芸品目・茶のあらゆる消費シーンにおける魅力発信や新たな利活用方法の提案などによるファンの拡大 **フ**
- ☑ 摘み取り等のサービス提供や農業体験など、消費者とのタッチポイントの強化による直売所や観光農園等の活性化 **フ**
- ☑ 物流拠点や食料安定供給拠点等としての直売所の機能強化 **フ**
- ☑ 通販や宅配などによる販売方法の複合化の推進 **フ**
- ☑ クラウドファンディング等の活用による県産農畜水産物のファンの拡大 **フ**
- ・SDGsに貢献する環境こだわり農業の理解促進 **フ**
- ☑ 市場等における事業継続計画作成の推進などによる食品の安定流通の確保 **フ**
- ・グリーンツーリズム滋賀、農家民宿などによる都市農村交流の推進 **村**
- ・棚田の魅力発信や棚田ボランティア制度の推進等による関係人口の増加 **村**
- ☑ 多様な主体との連携・協働による農村地域の活性化の推進 **村**

経済・5
にも記載

人・4、
経済・5、
環境3
にも記載

人・2

社会・2にも記載

☑ 都市的地域と農村地域が近接する滋賀ならではの特性を生かした「新規半農半X」の確保・育成(「ぼやっと農業をしたい層」の要望を叶える仕組みづくり) **政**

【誰に?】

リモートワーク世代、働く意欲のあるシニア世代 等

【どうやって?】

援農システムの構築(CSAなどボランティア的な柔軟性を持たせた援農の仕組みづくり) 働く意欲のあるシニア世代の農業に関する人材バンク作成 等

<水産業>

- ・多様な県民に対する漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催(再掲) **水**
- ・河川における釣り教室の開催(再掲) **水**
- ・地域、団体等の学習会の開催(再掲) **水**
- ・地域での漁業体験 **水**
- ・地域のふなずし講習会の開催 **水**
- ・消費者・観光客への湖魚の情報や魅力の発信 **水**
- ☑ 気軽に河川釣り場へ誘導できるシステムの定着(手ぶらでOK)(再掲) **水**
- ☑ 学習プログラムへの漁業体験や座学湖等の導入(再掲) **水**

人・2

(3)滋賀県の農業・水産業への関心・関わりを持った人を新規就農・新規漁業就業に導きます。

<農業>

- ☑ 就農希望者に対する就農・就職等に関する情報提供や相談活動、就農準備への支援 **経**
- ☑ 農業法人等への就職を促進するためのマッチング機会の充実 **経**
- ・農業大学校における専門技術や経営の学習の充実と就農支援 **経**
- ・女性の就農希望者や地域農業に関心のある女性に対する支援 **経**
- ・福祉事業所等と農業者との農作業受委託マッチングの推進 **政**
- ☑ 農業大学校での「集落営農法人就業」コースの設置 **経**
- ☑ 集落営農法人への就農の斡旋およびアフターフォローを行うコーディネーターの設置 **経**
- ☑ 定年退職後の働きたいシニアの力を活用した福祉事業所等と農業者とのマッチング制度の構築 **政**

<水産業>

- ☑ しがの漁業技術研修センターの開設、就業相談 **水**
- ・現場での短期体験研修、中期実地研修 **水**
- ・融資、住居・漁船あっせん等就業支援の実施 **水**
- ・琵琶湖漁業のICT化検討(漁業効率化・技術継承) **水**
- ☑ 子弟等支援できる対象者の拡大 **水**
- ☑ 気軽に試せる研修の実施 **水**

人・3

「成果目標」
(KPI)

政 農政課 **フ** 食のブランド推進課 **経** 農業経営課 **畜** 畜産課 **水** 水産課 **耕** 耕地課 **村** 農村振興課

☑ 新 太字(ゴシック)は、令和3年度以降の新規政策 ☑ は、コロナ禍を経て重点的に進める施策

2 具体的政策「人」

共通視点・「人」 滋賀県農業・水産業と関わる「人」のすそ野が拡大しています。

(4)消費者と農業者・漁業者をつなぐ食品関連事業者に対し、滋賀県の農業・水産業への関心・関わりを高めます。

- 「おいしがうれしが」キャンペーンによる地産地消推進事業者の拡大と取組の活性化 フ
- ・生産者と食品販売事業者等とのマッチングおよび連携事業の活性化 フ
- 産地と実需者を結ぶことによる市場からの地産地消の推進 フ
- ・首都圏や京阪神で滋賀の食材を扱う“応援店”との継続的な関係構築・生産者自ら行う首都圏への販路開拓活動に対する支援 フ
 - ・首都圏および京阪神の飲食店・ホテル等における県産食材の活用推進 フ
 - ・首都圏での県産食材のPR、販路開拓の推進 フ 村
 - ・海外での県産食材のPR、販路開拓の推進 フ
- 市場等における事業継続計画作成の推進などによる食品の安定流通の確保 フ
- ・琵琶湖八珍マイスターへの参画促進・PRの実施 水
- 新地域からの漁獲状況の発信や一元集出荷等による事業者とのマッチング 水
- 新事業者からの注文に応じた漁獲の推進 水
- 飲食店、小売店での旬の魚の提供など地域ごとに関係者が一体となって県産魚介類をPRできるシステムの構築 水 経済・4にも記載

経済・5
にも記載

人・4、
経済・5、
環境3
にも記載

人・4

(5)農作業の持つ多面的機能を活かした環境共生型の社会づくりを推進します。

- ・農業と福祉の連携による共生社会づくり「新たな農福連携」の推進 政
 - ・養護学校における農業体験活動の推進 政
- 新農福連携ワンストップセンターの設置 政
- 新都市的地域と農村地域が近接する滋賀ならではの特性を生かした農業・農作業の持つ福祉機能に着目した取組への県民の参加促進 政
- 新定年退職後の働きたいシニアの力を活用した福祉事業所等と農業者とのマッチング制度の構築(再掲) 政

人・5

「成果目標」
(KPI)

政 農政課 フ 食のブランド推進課 経 農業経営課 畜 畜産課 水 水産課 耕 耕地課 村 農村振興課

新 太字(ゴシック)は、令和3年度以降の新規政策 □ は、コロナ禍を経て重点的に進める施策

2 具体的政策「経済」

視点①・「経済」 「経済」活動としての農業・水産業の競争力が高まっています。

(1) 農業・水産業を魅力ある職業にします。

<農業>

- ・農業者の経営力強化 **経**
- ☑️ スマート農業の導入 **経**
- ・経営の複合化や6次産業化 **経**
- ・農地の集積・集約 **経** **耕**
- ・集落営農組織の広域連携 **経**
- ☑️ 農業法人等への就職者の定着推進 **経**
- ・農業者のGAP取得の支援 **フ**
- ・産地の生産力を最大限に引き出すための生産体制の強化(適地適作の視点から作物の選択や作付割合、農地利用を提案し、その実践に取り組むことで農業所得を最大化) **経**

経済・1

☑️ **新**生産性の高い大規模施設園芸の導入による新たな農業経営の確立 **経**

<水産業>

- ☑️ 琵琶湖漁業のICT化検討(漁業効率化・技術継承)(再掲) **水**
- ・6次産業化の支援 **水**

(2) 既存需要への確かな対応と新たな需要の開拓や販路拡大に向けて、農地・農業技術等のフル活用を進めます。

- ☑️ 用途や品種ごとの需要の動向(変化)に柔軟に対応する米づくりの促進(生産者に対する作付提案と事前契約に基づく生産と供給の強化) **経**
- ☑️ 国産需要が見込める麦・大豆、非主食用米の本作化 **経**

既存需要への対応

- ・食味ランキングでの継続的な「特A」取得と良質米の生産と供給による産地の信頼確保 **経**
- ・環境保全型農業直接支払交付金を活用した「環境こだわり農業」の一層の拡大 **フ**

☑️ **新**オーガニック生産者のJA部会などの組織化を推進 **フ**

新たな需要の開拓・販路拡大

☑️ **新**本県の気候風土に適し、新たな需要を開拓する品種(主食用米、酒米)の開発と普及 **経**

☑️ **新**パン用をはじめ麺用(うどん、ラーメン)、もち麦等の新たな用途に適する麦品種の選定と普及 **経**

☑️ **新**海外マーケットに対応した輸出用米の生産(主食用米、醸造用玄米) **経**

☑️ **新**加工用野菜の国産需要を取り込むための契約栽培を中心とした野菜産地の育成 **経**

園芸品目の推進

☑️ **新**水田での果樹の展開による新たな水田活用の提案 **経**

☑️ **新**大規模花き生産者の育成による安定した花き供給体制の確立 **経**

☑️ **新**オーガニックなどの特徴あるお茶の生産拡大による茶産地の底上げ **経**

☑️ **新**生産性の高い大規模施設園芸の導入による新たな農業経営の

経済・2

確立(再掲) **経**

・産地の生産力を最大限に引き出すための生産体制の強化(適地適作の視点から作物の選択や作付割合、農地利用を提案し、その実践に取り組むことで農業所得を最大化)(再掲) **経**

・農地のフル活用に資するための、農地の基盤整備や農業水利施設の整備・更新 **耕**

☑️ **新**スマート農業に適した基盤が整備された地域に、GNSS基地局などの先進的技術を導入し、効率的な営農を展開し地域の収益力を向上させる施策の推進 **耕**

経済・2

産地の競争力の強化

(3) 高品質な近江牛などの畜産物の生産を推進します。

- ・畜産クラスター等の取組により、地域の関係者の連携の推進 **畜**
- ・肉用牛繁殖基盤を強化し、地域内一貫生産体制の確立による子牛の県内での安定確保 **畜**
- ・新鮮で良質な生乳を安定的に生産し、学校給食用牛乳をはじめ、消費者に安全・安心な県産牛乳を供給 **畜**
- ・県産飼料用米の活用等の取組推進 **畜**
- ・県が開発した近江しゃもの地産地消の推進 **畜**
- ☑️ **新**キャトル・ステーションやコントラクター等の外部組織の活用を推進 **畜**
- ・耕畜連携による家畜排せつ物の適正な利用 **畜**
- ・耕畜連携の推進や自給飼料生産の推進 **畜**

経済・3

(4) 限られた水産資源を有効かつ持続的に活用し、琵琶湖漁業を継続させます。

- ・資源管理型漁業の推進 **水**
- ・琵琶湖海湖漁業調整委員会、滋賀県漁業協同組合連合会等による漁業調整 **水**
- ・産卵保護区等の設定 **水**
- ・資源量や生息状況の把握のための調査の実施 **水**
- ☑️ **新**正確な漁獲情報やより精度の高い資源量推定、魚種ごとの特性に基づくより高度かつ柔軟な資源管理型漁業の実施 **水**

- ・消費者・観光客への湖魚の取り扱いのに関する情報や魅力の発信 **水**
- ・湖魚加工品の技術開発・普及・湖魚文化の継承のための品評会等の実施 **水**
- ・ふなずし講習会の開催(再掲) **水**
- ・学校給食への湖魚食材の提供と座学の開催(食文化継承・食育)(再掲) **水**
- ・漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催(再掲) **水**
- ・河川における釣教室の開催(再掲) **水**

☑️ **新**飲食店、小売店での旬の魚の提供など地域ごとに関係者が一体となって県産魚介類をPRできるシステムの構築(再掲) **水**

人・4にも記載

経済・4

2 具体的政策「経済」

視点①・「経済」 「経済」活動としての農業・水産業の競争力が高まっています。

(5)近江米、近江牛、近江の野菜、近江の茶、湖魚などの「滋賀の幸」のブランド力を高め、消費を拡大します。

・食味ランキングでの継続的な「特A」取得と産地としての信頼を確保するための取組の推進(再掲) **経**

<付加価値向上>

・環境こだわり米(みずかがみ、コシヒカリ)の統一プロモーションによる流通量の拡大 **フ**

新近江米の産地戦略として家庭用のコシヒカリの全量を環境こだわり米として推進 **フ**

新「琵琶湖システム」の(世界)農業遺産認定を契機とした、環境こだわり農業(環境こだわり農産物、オーガニック近江米、魚のゆりかご水田米)の、ブランドイメージおよび認知度の向上 **フ** **村**

コオーガニック近江米の販路開拓による取引数量の拡大 **フ**

コオーガニックなどの特徴あるお茶の生産拡大による茶産地の底上げ **経** **フ**

・有機JAS制度の認証取得・普及の促進 **フ**

・環境こだわり農産物の園芸品目(野菜・果樹)の高付加価値販売の促進 **フ**

・環境こだわり大豆の集荷体制の整備および環境こだわり豆腐・豆乳などの加工食品の商品化・販売推進 **フ**

・「環境こだわり農産物」の作付品目の拡大による品ぞろえの強化 **フ**

・園芸品目のブランド力の向上に向けた事業者の取組支援 **フ**

・伝統野菜の栽培推進・PR **フ** **経**

・地理的表示制度(GI)登録など第三者による認証取得の推進 **フ**

新商標などブランド向上に資する公的認証の取得 **フ**

<流通対策>

コ「おいしがうれしが」キャンペーンによる産地地消推進事業者の拡大と取組の活性化 **フ**

・生産者と食品販売事業者等とのマッチングおよび連携事業の活性化 **フ**

コ産地と実需者を結ぶことによる市場からの産地地消の推進 **フ**

・首都圏や京阪神で滋賀の食材を扱う“応援店”との継続的な関係構築・生産者自ら行う首都圏への販路開拓活動に対する支援 **フ**

・首都圏および京阪神の飲食店・ホテル等における県産食材の活用推進 **フ**

・首都圏での県産食材のPR,販路開拓の推進 **フ** **村**

・海外での県産食材のPR,販路開拓の推進 **フ**

コ市場等における事業継続計画作成の推進などによる食品の安定流通の確保 **フ**

人・4、経済・5、環境3にも記載

経済・5

<消費拡大>

・近江米の魅力発信や新たな食べ方提案などによる近江米のファンの拡大 **フ**

コ**新**滋賀県産の園芸品目・茶のあらゆる消費シーンにおける魅力発信や

新たな利活用方法の提案などによるファンの拡大 **フ**

コ**新**摘み取り等のサービス提供や農業体験など、消費者とのタッチポイントの

強化による直売所や観光農園等の活性化 **フ**

コ**新**物流拠点や食料安定供給拠点等としての直売所の機能強化 **フ**

コ**新**通販や宅配などによる販売方法の複合化の推進 **フ**

コ**新**クラウドファンディング等の活用による県産農畜水産物のファンの拡大 **フ**

・SDGsに貢献する環境こだわり農業の理解促進 **フ**

<畜産>

・地理的表示(GI)登録産品としての近江牛の魅力発信 **畜**

・近江牛の輸出拡大のさらなる推進 **畜**

・「近江牛」ブランドのさらなる磨き上げ、消費者ニーズに呼応した近江牛の生産推進 **畜**

<水産業>

・消費者・観光客への湖魚の取り扱いに関する情報や魅力の発信(再掲) **水**

・県外飲食店と連携した湖魚メニューフェアの展開 **水**

コ「ピワサーモン・琵琶湖産淡水真珠」等養殖ブランドの展開 **水**

新漁協の合併等による魚介類の出荷量の安定化と販売担当者の確保 **水**

コ**新**地域からの漁獲状況の発信や一元集出荷等による事業者とのマッチング(再掲) **水**

コ**新**事業者からの注文に応じた漁獲(再掲) **水**

人・4にも記載

経済・5

「成果目標」
(KPI)

政 農政課 **フ** 食のブランド推進課 **経** 農業経営課 **畜** 畜産課 **水** 水産課 **耕** 耕地課 **村** 農村振興課

新 太字(ゴシック)は、令和3年度以降の新規政策 **コ**は、コロナ禍を経て重点的に進める施策

2 具体的政策「社会」

視点②・「社会」 農山漁村(むら)「社会」が次世代に引き継がれています。

(1)農業水利施設の管理省力化、計画的な保全更新対策を進めます。

- ・農業水利施設の管理省力化の推進 **耕**
- コ** スマート農業の基礎インフラとして水管理省力化の推進 **耕**
- ・農業水利施設のアセットマネジメントの推進 **耕**
- コ** **新** 5Gなどの通信環境の整備やICT・AI技術、ドローンなどを活用した農業水利施設の管理省力化技術の導入 **耕**

社会・1

(2)集落の力と多様な主体との連携による農山漁村の持つ多面的価値の次世代への継承に向けた取組を支援します。

<平坦地・中山間地域共通>

- ・地域農業戦略指針に基づく「話し合い」の推進による若い世代(次世代)が参画しやすい合意形成場面、手段の提案と新たな集落ビジョンの作成 **経** **村**
- ・農地の集積・集約への協力、共同管理への積極的な参加などの推進 **経**
- ・水田基幹作業の外部委託(一部) **経**
- コ** **新** 兼業農家、小農など、「既存の半農半X」を活用した農業・農村の維持・活性化 **経** **村**
- ・地域資源の共同保全活動を支援する農村まるごと保全向上対策の推進 **経** **村**
- コ** スマート農業等を活用した農地・水路等の保全に係る省力化技術の導入 **経** **村**

<中山間地域>

- ・耕作放棄地の発生を防止し、農業生産活動の継続を支援する中山間地域等直接支払制度の推進 **村**
- コ** 多様な主体との連携・協働による農村地域の活性化の推進(再掲) **村** 人・2にも記載
- コ** **新** 中山間地域に特化したスマート農業新技術の推進(展示ほ、実演会等) **経** **村**
- ・農業生産基盤の整備 **耕**
- ・農村環境の整備 **耕**
- ・獣害対策の推進 **経** **耕**
- 新** 「中山間地域振興の手引き」に基づく取組みの推進 **村**

<漁村>

- ・ふなずし講習会などの開催(再掲) **水**
- ・漁業者による漁場の保全活動や講習会 **水**

社会・2

「成果目標」
(KPI)

政 農政課 **ブ** 食のブランド推進課 **経** 農業経営課 **畜** 畜産課 **水** 水産課 **耕** 耕地課 **村** 農村振興課

新 太字(ゴシック)は、令和3年度以降の新規政策 **コ** は、コロナ禍を経て重点的に進める施策

2 具体的政策「環境」

視点③・「環境」 琵琶湖を中心とする「環境」が守られ、リスクに対応しています。

(1) 農業による琵琶湖を取り巻く環境の保全対策を推進します。

<環境こだわり農業の推進>

・環境保全型農業直接支払交付金を活用した「環境こだわり農業」の一層の拡大 **フ**

新環境負荷をさらに削減できる技術開発とその普及 **フ**

・「魚のゆりかご水田」をはじめとする「豊かな生きものを育む水田」の取組推進 **村**

・耕畜連携による家畜排せつ物の適正な利用【再掲】 **畜**

新堆肥のパレット化等、堆肥の広域流通の取組の推進【再掲】 **畜**

<農業排水対策の推進>

・スマート農業(自動直進田植機、自動給水栓)等を活用した農業排水対策

営農技術体系の普及 **経****耕**

・農業排水の循環利用の推進 **耕****村**

新新たな農業排水の対策技術の開発と普及 **経**

<農業系廃プラスチック削減対策の推進>

・被覆肥料の被膜殻の河川への流出防止対策 **経**

・スマート農業等を活用した被覆肥料の代替技術の推進 **経**

・農業者による農業系廃プラスチックの適切な処理にかかる普及啓発 **経**

新新たな農業系廃プラスチック対策技術の開発と普及 **経**

環境・1

(2) 琵琶湖とそれを取り巻く環境の保全再生を進め、健全な循環のもと水産資源を回復させます。

・種苗放流 **水**

・外来魚の徹底駆除 **水**

・魚介類の産卵繁殖や生息の場所となるヨシ帯や砂地の造成 **水**

・水草の除去等湖底環境の改善 **水**

・カワウの個体数管理 **水**

・漁業者等による漁場の保全 **水**

・国へのコイ科魚類の産卵に配慮した緩やかな水位操作の要望 **水**

・漁業者等による漁場保全や植林活動 **水**

・湖底耕耘による漁場生産力向上実証研究 **水**

・南湖の窪地対策 **水**

新水産資源の変動要因解明と効率的資源回復技術開発 **水**

環境・2

(3) 気候変動や自然災害発生等へのリスク対応に向けた取組を推進します。

<気候変動への対応>

・環境保全型農業直接支払交付金を活用した「環境こだわり農業」の一層の拡大【再掲】 **フ**

・高温等、気候変動に対応した生育診断技術の高度化と栽培管理の実践体制の強化 **経**

・台風などのリスク回避に向けたパイプハウスなどの強靱化の推進 **経**

・生産性の高い大規模施設園芸の導入による新たな農業経営の確立(再掲) **経**

・高温等、気候変動に適応する品種の開発、選定と普及 **経**

新水田地力見える化による土壌管理やヘアリーベッチなどカバークロープによる新たな土づくり栽培技術の確立 **経**

・ICTを活用した発生予測の高度化 **経**

新難防除病害虫のPCR検定等診断・防除技術の開発 **経**

新JAや肥料組合など関係団体からの警報発令時の資材優

先供給およびドローン等スマート防除実施の推進 **経**

・家畜の快適性に配慮した飼養管理技術の推進(追加)

新農村の豊かな資源を活用した再生可能エネルギーの推進 **村**

<流通リスク>

新市場等における事業継続計画作成の推進などによる食品の安定流通の確保 **フ**

人・4、
経済・5、
環境3
にも記載

まとめて、
・気候変動に伴う病害虫の突発的
発生に対する防除実施の推進

<農業用ため池・排水路等による自然災害対策>

・農業用ため池、排水路などの整備および廃池 **村**

・農業用ため池ハザードマップ等の作成推進 **村**

・農業用ため池に係る適正な管理のためのサポート **村**

新農業用ダムの洪水調節機能強化のための施策 **耕**

<家畜伝染病対策>

・高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病対策の推進 **畜**

・飼養衛生管理基準の遵守徹底 **畜**

<漁業における気候変動や自然災害発生等へのリスク対応>

・融資等の支援の実施 **水**

新漁業共済制度の適用のための制度改正 **水**

・琵琶湖定期観測による漁場環境の把握 **水**

・水産資源の生息状況の把握 **水**

・魚病発生状況の把握、薬事指導 **水**

新気候変動や自然災害発生時の効果的な増殖対策 **水**

環境・3

「成果目標」
(KPI)

政 農政課 **フ** 食のブランド推進課 **経** 農業経営課 **畜** 畜産課 **水** 水産課 **耕** 耕地課 **村** 農村振興課

新 太字(ゴシック)は、令和3年度以降の新規政策 **新** は、コロナ禍を経て重点的に進める施策